

# 2022年12月 東京地区百貨店売上高概況

2023年1月24日

## I. 概況

1. 売上高総額	1,767億円余
2. 前年同月比(増減率)	8.0%(16か月連続プラス)
3. 店頭・非店頭の増減	店頭8.2%(90.5%)：非店頭5.4%(9.5%) ( )内は店頭・非店頭の構成比
4. 調査対象百貨店	12社 23店 (2022年11月対比±0店)
5. 総店舗面積	758,082㎡ (前年同月比：-5.5%)
6. 総従業員数	14,602人 (前年同月比：-4.7%)
7. 3か月移動平均値	5-7月 30.2%、6-8月 21.6%、7-9月 26.5%、 8-10月 26.3%、9-11月 16.2%、10-12月 10.3%

[参考] 2021年12月の売上高増減率は11.1%

### 【特徴】

- (1) 12月の東京地区は、売上高8.0%増と16か月連続のプラスとなった。ラグジュアリーブランドや宝飾品等の高額商材が引き続き好調だった他、インバウンドの急回復に加えて、年末商戦も活況で、商況全般を好転させた。コロナ前との比較では、消費増税の反動が残る2019年比では、売上高1.0%増、特殊要因のない2018年比では売上高2.3%減と、ほぼコロナ前の水準に戻ってきた。
- (2) 商品別では、主要5品目の内、家庭用品を除く4品目がプラスとなった。主力の衣料品(7.8%増/15か月連続)は、気温低下に伴い、コート等重衣料が好調だった他、クリスマスのギフト需要を受け、マフラー、手袋等の防寒用品にも動きが見られた。
- (3) 身のまわり品(21.6%増/16か月連続)と雑貨(9.1%増/16か月連続)は、冬期賞与の増額やインバウンド需要を背景に好調に推移し、2019年と2018年の実績を共に上回った。特にラグジュアリーブランドのバッグやアクセサリが高伸した他、時計・宝飾品も好調だった。また、帰省や旅行の増加でスーツケース等の鞆類にも動きが見られた。
- (4) 食料品(3.2%増/16か月連続)は、クリスマスケーキや帰省・御年賀用手土産の和洋菓子が好調に推移した。惣菜も人の集まる機会の増加からオードブル等が人気だった。歳暮とおせちはほぼ前年並みで推移した。
- (5) 2022年年間売上高は、19.7%増(2年連続/1兆4,505億円)と二桁の高い伸び率を記録。2019年比では9.0%減と、前年(2021年24.0%減)より15.0ポイント改善し、順調な回復ぶりを示した。1月中間段階の商況は、前年比13.6%増(1/18時点)で推移している。2020年比で見ても約3%減で推移しており、回復基調は続いている。

### 【要因】

- (1) 営業日数増減 31.0日(前年同月比 ±0.0日)
- (2) 入店客数増減(回答店舗数で見る傾向値/前年同月比/有効回答数18店舗)  
①増加した：14店、②変化なし：2店、③減少した：2店
- (3) 12月歳時記(年末商戦(歳暮、クリスマス、年末年始商材))の売上(同上/有効回答数13店舗)  
①増加した：5店、②変化なし：7店、③減少した：1店

## 東京地区百貨店 売上高速報 2022年12月

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%)
<b>総 額</b>	<b>176,730,682</b>	<b>100.0</b>	<b>8.0</b>
紳士服・洋品	12,228,131	6.9	5.7
婦人服・洋品	24,066,468	13.6	11.2
子供服・洋品	2,050,015	1.2	0.1
その他衣料品	1,924,746	1.1	-8.0
<b>衣 料 品</b>	<b>40,269,360</b>	<b>22.8</b>	<b>7.8</b>
<b>身のまわり品</b>	<b>28,290,877</b>	<b>16.0</b>	<b>21.6</b>
化粧品	13,414,578	7.6	4.1
美術・宝飾・貴金属	17,753,683	10.0	14.2
その他雑貨	5,607,831	3.2	6.2
<b>雑 貨</b>	<b>36,776,092</b>	<b>20.8</b>	<b>9.1</b>
家 具	1,617,816	0.9	1.9
家 電	876,242	0.5	5.8
その他家庭用品	3,837,455	2.2	-2.6
<b>家 庭 用 品</b>	<b>6,331,513</b>	<b>3.6</b>	<b>-0.4</b>
生 鮮 食 品	7,275,538	4.1	-1.7
菓 子	17,484,389	9.9	6.5
惣 菜	14,156,348	8.0	3.9
その他食料品	18,439,662	10.4	1.7
<b>食 料 品</b>	<b>57,355,937</b>	<b>32.5</b>	<b>3.2</b>
<b>食 堂 喫 茶</b>	<b>2,508,347</b>	<b>1.4</b>	<b>4.3</b>
<b>サ ー ビ ス</b>	<b>2,598,886</b>	<b>1.5</b>	<b>51.4</b>
<b>そ の 他</b>	<b>2,599,670</b>	<b>1.5</b>	<b>-21.4</b>

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率(%)

商 品 券	3,634,898 千円	-5.8
従 業 員 数	14,602 人	-4.7
店 舗 面 積	758,082 m <sup>2</sup>	-5.5

営 業 日 数	31.0 日	前 年	31.0 日
---------	--------	-----	--------

## Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目は、家庭用品を除く4品目でプラスとなった。  
 その他の品目は、婦人服・洋品が16か月連続、美術・宝飾・貴金属が23か月連続でプラスとなったほか、家具が3か月ぶりにプラスとなったが、生鮮食品が3か月連続でマイナスとなった。

### 【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比 (増減率)	寄与度	トレンド
<b>総額</b>	<b>8.0</b>	<b>—</b>	<b>16か月連続プラス</b>
紳士服・洋品	5.7	0.4	14か月連続プラス
婦人服・洋品	11.2	1.5	16か月連続プラス
子供服・洋品	0.1	0.0	6か月連続プラス
その他衣料品	-8.0	-0.1	3か月連続マイナス
<b>衣料品</b>	<b>7.8</b>	<b>1.8</b>	<b>15か月連続プラス</b>
<b>身のまわり品</b>	<b>21.6</b>	<b>3.1</b>	<b>16か月連続プラス</b>
化粧品	4.1	0.3	16か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	14.2	1.3	23か月連続プラス*
その他雑貨	6.2	0.2	10か月連続プラス*
<b>雑貨</b>	<b>9.1</b>	<b>1.9</b>	<b>16か月連続プラス</b>
家具	1.9	0.0	3か月ぶりプラス
家電	5.8	0.0	3か月連続プラス
その他家庭用品	-2.6	-0.1	3か月連続マイナス
<b>家庭用品</b>	<b>-0.4</b>	<b>-0.0</b>	<b>3か月連続マイナス</b>
生鮮食品	-1.7	-0.1	3か月連続マイナス*
菓子	6.5	0.7	22か月連続プラス*
惣菜	3.9	0.3	22か月連続プラス*
その他食料品	1.7	0.2	6か月連続プラス*
<b>食料品</b>	<b>3.2</b>	<b>1.1</b>	<b>16か月連続プラス</b>
<b>食堂喫茶</b>	<b>4.3</b>	<b>0.1</b>	<b>10か月連続プラス</b>
<b>サービス</b>	<b>51.4</b>	<b>0.5</b>	<b>9か月連続プラス</b>
<b>その他</b>	<b>-21.4</b>	<b>-0.4</b>	<b>3か月連続マイナス</b>
<b>商品券</b>	<b>-5.8</b>	<b>-0.1</b>	<b>2か月連続マイナス</b>

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した

## 東京地区百貨店 売上高速報 2022年1月～2022年12月

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%)
<b>総 額</b>	<b>1,450,564,435</b>	<b>100.0</b>	<b>19.7</b>
紳士服・洋品	102,415,584	7.1	19.8
婦人服・洋品	217,081,880	15.0	24.7
子供服・洋品	24,671,819	1.7	9.2
その他衣料品	19,587,287	1.4	9.6
<b>衣 料 品</b>	<b>363,756,570</b>	<b>25.1</b>	<b>21.2</b>
<b>身のまわり品</b>	<b>235,766,800</b>	<b>16.3</b>	<b>38.8</b>
化粧品	115,614,244	8.0	12.2
美術・宝飾・貴金属	159,589,053	11.0	34.3
その他雑貨	49,601,788	3.4	9.7
<b>雑 貨</b>	<b>324,805,085</b>	<b>22.4</b>	<b>21.6</b>
家 具	15,909,645	1.1	8.5
家 電	11,546,024	0.8	4.2
その他家庭用品	34,971,020	2.4	4.4
<b>家 庭 用 品</b>	<b>62,426,689</b>	<b>4.3</b>	<b>5.4</b>
生 鮮 食 品	48,177,436	3.3	-1.7
菓 子	114,597,117	7.9	20.1
惣 菜	88,074,957	6.1	12.4
その他食料品	134,177,277	9.3	7.2
<b>食 料 品</b>	<b>385,026,787</b>	<b>26.5</b>	<b>10.7</b>
<b>食 堂 喫 茶</b>	<b>24,582,621</b>	<b>1.7</b>	<b>41.1</b>
<b>サ ー ビ ス</b>	<b>26,122,446</b>	<b>1.8</b>	<b>33.3</b>
<b>そ の 他</b>	<b>28,077,437</b>	<b>1.9</b>	<b>-7.4</b>

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率(%)

商 品 券	23,587,430 千円	-1.5
従 業 員 数	178,926 人	-5.2
店 舗 面 積	9,450,829 m <sup>2</sup>	-2.2

営 業 日 数	30.2 日	前年	30.2 日
---------	--------	----	--------

お問い合わせは、日本百貨店協会 橘・長柴 まで  
 TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>